

2025 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・夏休み環境体験教室				
題 名・副 題	CO ₂ (二酸化炭素)を実験でつかまえてみよう				
月 日・時 間	2025年8月16日(土) 10:00～12:00				
開 催 場 所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・工房				
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	10組20名	講師数	6名
写 真・画 像					
	空気中に二酸化炭素はどれくらいある？		物が燃えると、どんなガスが発生する？		
					
	バスボムを作って、二酸化炭素の実験		自分も二酸化炭素を出している？		
成 果 解 説	この教室は、地球環境の空気の成分や性質などについて化学の実験で確かめます。空気中に含まれている二酸化炭素の性質を実験で調べ、二酸化炭素の役割と地球温暖化について理解を深めます。 始めに、大気中に含まれるいろいろな気体成分の違いを実験で確かめ、二酸化炭素の量が今どれくらいあり、どのように変わってきていて、これからどうなるのか、立方体のモデルを使って見てもらいました。 実験では、石灰水に息を吹き込んで、自分が二酸化炭素を出していることを確認する実験、二酸化炭素を水に溶かした溶液と溶けていない溶液のpHの違いを、パックテストで調べてもらう実験などを行いました。 また、バスボムを作って、水に溶かした時に発生する気体が二酸化炭素であることも確かめてもらいました。 最後に、植物をポリ袋で覆い、息を吹き入れて、光があたっていると、二酸化炭素濃度が減少していく、植物の光合成の様子を観察してもらいました。 この教室を通して、二酸化炭素をはじめ、大気に関する実験を通して、脱炭素社会の実現について関心を持ってもらい、これから私たちがどのようにして行くべきかを考えるきっかけになればと思います。				